提案書の見直しに係る県民意見収集について

資料２－２

１　目的

検討課題を解決するために、追加や修正すべき提案内容や参考となる先進事例がないか、意見収集を行う。

２　アンケート内容について（案）

見直しのための意見収集は、下記項目について伺うアンケートにより行う。

また、バリアフリー新法の改正による、一般人に対して高齢者・障害者等への支援の明記等、「心のバリアフリー」の一層の推進が求められていることから「心のバリアフリー」の推進に関することについても項目とする。

（１）取組みテーマごとの先進事例

（２）取組みテーマごとに、実施主体にとって推進が難しいこととその理由、及び今後必要なこと

（イメージ：教育現場や事業者によるバリアフリー教育の充実や、施設設置者、設計者よるバリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮した施設整備を推進することが難しい現状がある場合、その理由と推進するために必要なことを伺う）

（３）「心のバリアフリー」の推進のために必要なこと及び、先進事例

３　意見収集の具体的な方法について（案）

（１）県民会議構成団体が手分けをして、県民、当事者、福祉施設などへのアンケート実施（併せて、ネットを活用し期間を設けず継続的にも実施する。）

（２）事業者や当事者団体等へのヒアリング実施